

令和5年度（2023年度） 春季入学

# 大学院アドミニストレーション研究科 学生募集要項

（博士前期課程）

一 般 選 抜  
（ 国 際 協 力 枠 ）

社 会 人 特 別 選 抜  
（ 国 際 協 力 枠 ）



# 目次

熊本県立大学における高度グローバル人材育成	1
アドミニストレーション研究科の入学受入れ方針（アドミッション・ポリシー）	2
入学試験日程・募集人員一覧	3

## 博士前期課程 学生募集要項

1 募集人員	4
2 出願資格	4
3 出願期間	5
4 出願手続	5
5 選抜方法	7
一般選抜（国際協力枠）	7
社会人特別選抜（国際協力枠）	8
6 出願資格審査について	9
7 合格発表	10
8 入学手続	11
9 本学学部卒業生の大学院入学者への優遇措置（入学金免除制度）について	11
10 国際協力枠に係る大学院入学者への優遇措置（入学金免除制度）について	12
11 授業料	12
12 口頭による成績開示について	12
13 個人情報取り扱いについて	12
14 その他注意事項	13
アドミニストレーション研究科（博士前期課程）のご案内	14
入学願書等様式	

## 熊本県立大学における高度グローバル人材育成

### 1 概要

2019年10月、JICAと熊本県が締結した「熊本県と独立行政法人国際協力機構との連携協定」に県の発展に貢献する人材の育成が盛り込まれたことなどを踏まえ、本学ではグローバル人材育成を積極的に推進し、学部教育だけでなく、大学院教育においても、海外体験（国際協力・貢献活動）と大学院の専門教育を実施し、熊本のグローバル化に貢献できる人材の育成に取り組むこととしています。

本学卒業後は、選択肢の一つとして熊本県内の企業、行政機関等に就職されることを検討していただき、熊本のグローバル化をリードする人材として活躍してほしいと考えています。地域の振興・発展に貢献されることを期待します。

### 2 対象

A: 国際協力・貢献活動を終えた方 ⇒ 社会人特別選抜（国際協力枠）

- 概ね2年間の国際協力・貢献活動の経験がある方のための入試制度として、社会人特別選抜（国際協力枠）を2019年度に創設しました。
- 国際協力・貢献活動の体験を活かしたキャリア形成として、大学院博士前期課程で2年間専門教育を受けます。

B:これから国際協力・貢献活動を経験したい方 ⇒ 一般選抜（国際協力枠）

- 大学院在学中に国際協力・貢献活動を経験し、卒業後は高度グローバル人材として活躍することを目指す方のための大学院教育（博士前期課程）で、2020年度に創設しました。
- 講義の履修や国際協力・貢献活動、学位論文作成等、3年間の専門教育を受けます。（注1）

（注1） 修学年限を3年間又は4年間とする場合は、長期履修制度が適用されます。なお、長期履修制度が適用されると、授業料の総額は、博士前期課程では2年間分と同額になります。また、年額は、総額を長期履修が認められた期間の年数で除した額になります。

### 3 優遇措置

- 国際協力枠の入学者は入学金が半額減免されます。  
※ 「10 国際協力枠に係る大学院入学者への優遇措置」参照
- 大学院で奨学金を利用した方が、卒業後に熊本県内に就職した場合、奨学金返還に対する支援の対象となることがあります。（注2）

（注2） 「ふるさとくまもと創造人材奨学金返還等サポート制度」による支援  
<https://www.kumakatsusupport.pref.kumamoto.jp/>

## アドミニストレーション研究科の入学者受け入れ方針（アドミッション・ポリシー）

### 1 人材養成の目標（求める人材像）

博士前期課程では、複雑・多様化した社会的諸課題を学際的な協働によって実践的に解決していく高度専門職業人及び研究者の養成を目的とします。

博士後期課程では、複雑・多様化した社会的諸課題を学際的知識と高度な手法を用いて創造的に解決でき、アドミニストレーションの理論の発展を担う高度専門職業人及び研究者の養成を目的とします。

### 2 学生の受け入れ方針

[博士前期課程]

- (1) 研究を進めるにあたり必要な基礎力（分析力、論理的思考力、文章力など）を有することを前提として、専門分野に関する一定水準以上の専門的基本知識や語学力を有していること（一般選抜）
- (2) 研究を進めるにあたり必要な基礎力（分析力、論理的思考力、文章力など）を有し、かつ社会人としての高い見識を備えていること（社会人特別選抜）
- (3) これらの能力を測定し評価するために一般選抜では、英語、専門科目及び面接、社会人特別選抜では、小論文及び面接、外国人留学生特別選抜では、小論文（日本語能力）及び面接を実施します。

## 入学試験日程・募集人員一覧

### 博士前期課程

#### 【試験実施日程一覧】

	出願資格審査 申請期間	出願期間	試験日	合格発表	入学手続
秋季募集	令和4年 7月4日(月) ～7月8日(金) ※結果通知到着 8月5日(木)まで	令和4年 8月22日(月) ～8月26日(金)	令和4年 9月24日(土) ～*9月25日(日) (*2日間実施の場合)	令和4年 10月11日(火)	令和4年 10月17日(月) ～10月21日(金)
春季募集	令和4年 11月1日(火) ～11月8日(火) ※結果通知到着 12月9日(金)まで	令和5年 1月5日(木) ～1月12日(木)	令和5年 2月4日(土) ～*2月5日(日) (*2日間実施の場合)	令和5年 2月20日(月)	令和5年 3月13日(月) ～3月17日(金)

#### 【募集人員】

秋季募集	12名 (一般選抜(国際協力枠を含む)、社会人特別選抜(国際協力枠を含む)、外国人留学生特別選抜の計かつ 秋季募集・春季募集の計)
春季募集	

令和5年度(2023年度)熊本県立大学大学院 アドミニストレーション研究科 (博士前期課程)  
【春季入学】

一般選抜 (国際協力枠) ・ 社会人特別選抜 (国際協力枠)

1 募集人員

アドミニストレーション専攻

20名 (一般選抜、社会人特別選抜、外国人留学生特別選抜の計 かつ  
秋季募集・春季募集の計)

2 出願資格

次の(1)～(9)のいずれかに該当し、次ページの選抜区分別出願条件を満たす者。ただし、看護分野については看護職としての実務経験5年以上を有する者が望ましい。

- (1) 大学を卒業した者及び令和5年3月までに卒業見込みの者
- (2) 学校教育法第104条第4項の規定により学士の学位を授与された者及び令和5年3月までに授与される見込みの者 (注1)
- (3) 外国において、学校教育における16年の課程を修了した者及び令和5年3月までに修了見込みの者
- (4) 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における16年の課程を修了した者及び令和5年3月までに修了見込みの者
- (5) 我が国において、外国の大学の課程(その修了者が当該外国の学校教育における16年の課程を修了したとされるものに限る。)を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了した者及び令和5年3月までに修了見込みの者
- (6) 専修学校の専門課程(修業年限が4年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。)で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者及び修了見込みの者
- (7) 文部科学大臣の指定した者(昭和28年文部省告示第5号)
- (8) 令和5年3月までに次のいずれかに該当する者であって、所定の単位を優れた成績をもって修得したものと本学大学院が認めた者(春季募集のみ受付) (注2)
  - ① 大学に3年以上在学した者
  - ② 外国において学校教育における15年の課程を修了した者
  - ③ 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における15年の課程を修了した者
  - ④ 我が国において、外国の大学の課程(その修了者が当該外国の学校教育における15年の課程を修了したとされるものに限る。)を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了した者
- (9) 本学大学院において、個別の入学資格審査により、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で、22歳に達した者 (注3)

(注1) 上記(2)に該当する者とは、学位規則第6条第1項の規定に基づき独立行政法人大学改革支援・学位授与機構が定めている要件を満たすものとして認定を受けている専攻科を令和5年3月までに修了見込みの者で、当該者からの学士の学位の授与の申請を独立行政法人大学改革支援・学位授与機構が受理したことについての証明書を提出できる者をいいます。

(注2) 上記(8)により出願する場合は、事前に出願資格審査を行いますので、「6 出願資格審査について」の要領で申請を行ってください。

(注3) 上記(9)の対象となる方は、「短期大学、高等専門学校、専修学校、各種学校の卒業者やその他の教育施設の修了者等で、学士の学位を有しない者」です。

該当者は、事前に出願資格審査を行いますので、「6 出願資格審査について」の要領で申請を行ってください。

ただし、有効期間内の出願資格審査結果を利用して出願する場合を除きます。

#### 選抜区分別出願条件

一般選抜	特になし。
社会人特別選抜 (国際協力枠)	概ね2年間の国際協力・貢献活動の経験がある者。

### 3 出願期間

秋季募集 令和4年8月22日(月)から8月26日(金)まで

春季募集 令和5年1月5日(木)から1月12日(木)まで

郵送、持参を問わず、**最終日の17時まで**に本学教務入試課に必着とします。

持参する場合の受付時間は、9時から17時までとします(12時20分から13時20分までの間を除く)。土曜日、日曜日及び祝日は受付を行いません。

### 4 出願手続

#### (1) 出願方法

出願は、次の(2)の出願書類等を持参又は郵送してください。

郵送する場合は、『速達・書留郵便』により送付するものとし、封筒の表に「大学院アドミニストレーション研究科博士前期課程入学願書(春季入学)」と朱書きしてください。

#### (2) 出願書類等

①入学願書	本研究科所定の用紙 なお、一般選抜志願者は、志望する分野の中から受験科目を1科目選択してください(「5 選抜方法 一般選抜(1)内容 ②専門科目」を参照)。 * 一般選抜について、出願後の受験科目の変更は認めません。
②受験票・写真票	本研究科所定の用紙 (写真票に貼付する写真は出願前3ヵ月以内に撮影したもので、脱帽上半身、正面向き、無背景のもの。裏面に氏名を記入しておいてください。)
③履歴書	本研究科所定の用紙
④志望の動機	本研究科所定の用紙(横書き) (これまでの学習内容を含む志望の動機を日本語で800字程度にまとめたもの)
⑤国際協力・貢献活動の実績	* 社会人特別選抜(国際協力枠)の受験者のみ 本研究科所定の用紙
⑥推薦書	* 社会人特別選抜(国際協力枠)の受験者のみ 本研究科所定の用紙 * 推薦機関等及びその代表者については、受験者の国際協力・貢献活動の期間及び活動の内容を証明できる機関等及びその代表者に限ります。

⑦成績証明書（厳封）	出願資格に該当する最終出身学校作成のもの（学校長名、学校印、発行日の記載がある原本に限る。） * 日本語以外で記載された証明書には、日本語訳を添付してください。日本語訳を作成するために厳封を開封する場合は、あらかじめ(3)の問い合わせ先に問い合わせてください。
⑧卒業（見込）証明書	出願資格に該当する最終出身学校作成のもの（学校長名、学校印、発行日の記載がある原本に限る。） * 日本語以外で記載された証明書には、日本語訳を添付してください。
⑨研究計画書	研究テーマ、研究の視点・方法、研究の目標を日本語で2,000字程度にまとめたもの （様式は、ワープロ使用の場合はA4判用紙に横書きで一行40字とし、手書きの場合はA4判400字詰め原稿用紙を使用してください。いずれも冒頭に「研究計画書」「題名・氏名」を入れてください。）
⑩入学者選抜手数料	30,000円 （郵送の場合は郵便為替とし、指定受取人及び委任欄は記入しないでください。また、 <b>出願受付後の返還は行いません。</b> ）
⑪現金領収書	本学所定の用紙（住所、氏名を記入してください。）
⑫受験票等返送用封筒	定形封筒（長形3号）に344円分の切手（速達料金含む）を貼付し、志願者の郵便番号、住所、氏名を明記したもの。 出願書類を持参する場合も提出してください。
⑬「2 出願資格(2)」に該当する者のうち、既に学位を授与された者については独立行政法人大学改革支援・学位授与機構発行の学位授与証明書、授与される見込みの者については、志願者が在籍する短期大学の専攻科又は高等専門学校の専攻科の修了見込証明書及び独立行政法人大学改革支援・学位授与機構発行の学位授与申請受理証明書。	
⑭戸籍抄本 ※該当者のみ	改姓により、成績証明書、卒業証明書等に記載されている氏名が、現在の氏名と異なる方のみ添付してください。
⑮「2 出願資格(8)(9)」に該当する者のうち、有効期間内の出願資格審査結果を利用する場合は、「出願資格認定通知」の写し。 * 出願資格審査結果（出願資格あり）の有効期限は5年間です。	

※出願資格審査を申請し、「出願資格あり」と認定された場合は同一年度の出願に限り出願書類の「⑦成績証明書」及び「⑧卒業証明書」を省略することができます。

■ 一般選抜又は社会人特別選抜を志願する外国人留学生の志願者は、次の書類も提出してください。

⑯住民票	市区町村で発行したもの。在留資格、在留期間明記のものに限る。 * 日本に滞在中の者のみ添付してください。
------	---

(3) 出願書類の提出（郵送）・問い合わせ先

〒862-8502 熊本市東区月出3丁目1番100号  
熊本県立大学教務入試課 大学院入試担当  
TEL 096-321-6610

(4) 受験票の交付

受験票は、出願書類の持参、郵送にかかわらず、後日、郵送により交付します（即日交付は行いません）。

なお、試験日の3日前になっても受験票が届かないとき、あるいは試験日前に受験票を紛失したときには、(3)の問い合わせ先まで問い合わせてください。

(5) 出願にあたっての注意事項

① 本募集要項、又は本学ホームページ研究者情報等を参考に、教務入試課を通じ、**あら**



**はじめ指導を希望する教員（「指導教員等一覧」の※1 修士論文指導教員に限ります）と相談のうえ出願してください。**

相談した教員名を、入学願書の「希望指導教員」欄に必ず記入してください。

なお、入学後の実際の指導教員は、希望どおりにならない場合があります。

- ② 出願書類の記載と相違する事実が発見された場合は、合格を取り消すことがあります。
- ③ いったん受理した出願書類及び入学者選抜手数料は、いかなる理由があっても返還しません。
- ④ 出願書類に不備がある場合は受理しません。
- ⑤ (2)の出願書類等のうち、出願最終日の17時までに提出できない書類等がある場合は、出願最終日の2週間前までに(3)の問い合わせ先に問い合わせてください。

**5 選抜方法**

**一般選抜（国際協力枠）**

入学者の選抜は、本学が実施する学力検査、面接及び研究計画書等の書類審査の結果を総合して判定します。

(1) 内容

- ① 英語……辞書を貸与します。
- ② 専門科目……以下に掲げる科目の中で、志望するコースの中から1科目選択してください。  
なお、必要に応じて六法を貸与します。

(公共・福祉分野) 行政学、財政学、国際関係論、憲法、行政法、社会保障法、高齢者福祉論、社会学
(ビジネス分野) 経営戦略論、経営組織論、企業会計論、管理会計論、企業金融論、経済理論
(情報分野) 情報セキュリティ論、情報デザイン論、情報社会論、ソフトウェア論、情報メディア論、知能情報学、情報学、地域情報学
(看護分野) 看護制度・政策論、保健医療学、看護研究・看護教育、看護倫理・看護理論、看護経営・経済論、看護組織論、看護人的資源活用論

③ 面接及び書類審査

(2) 試験日時

試験日	試験科目等	試験時間	配点	総点
秋季募集 令和4年9月24日(土)	英語	9:00~10:30	100	500
春季募集 令和5年2月4日(土)	専門科目	11:00~12:00	200	
秋季募集 令和4年9月24日(土) 25日(日)	面接	13:00~	200	
春季募集 令和5年2月4日(土) 5日(日)				

- 注) 1 受験者は、8時30分までに本学本部棟1階ロビーに集合してください。  
2 英語と専門科目については、試験開始後20分以内の遅刻に限り、受験を認めるものとします。  
3 面接は、1日目に行う場合と2日目に行う場合があります。面接日及び集合場

所については本学が指定し、別途、通知します。

- 4 試験当日の荒天（台風の接近等）が予想される場合、試験実施の有無等について、試験前日に本学ホームページ（<https://www.pu-kumamoto.ac.jp/nyusi/graduate/>）に掲載します。必ず確認してください。

(3) 試験場

熊本県立大学 … 熊本市東区月出3丁目1番100号  
TEL 096-321-6610

(4) 採点・評価基準

英 語	研究分野に関する英文資料の読解力をみます。
専 門 科 目	研究分野に関する基礎・専門的知識や思考能力をみます。
面接及び書類審査	志望の動機をはじめ、研究テーマと研究計画の整合性・体系的性、研究意欲・能力などを総合的にみます。

(5) 合格基準

各試験科目等の総得点が総点の6割以上に達している者の中から、定員を考慮のうえ総得点の高い順に選抜します。

ただし、総得点が6割に達していても、得点が3割に達していない科目等がある場合は不合格となる場合があります。また、総得点が6割に達していなくても、特に優秀な科目等があれば合格となる場合があります。

**社会人特別選抜（国際協力枠）**

入学者の選抜は、本学が実施する小論文、面接及び研究計画書等の書類審査の結果を総合して判定します。

(1) 内容

- ① 小論文
- ② 面接
- ③ 書類審査

(2) 試験日時

試験日	試験科目等	試験時間	配点	総点
秋季募集 令和4年9月24日(土) 春季募集 令和5年2月4日(土)	小論文	9:00～10:00	200	500
秋季募集 令和4年9月24日(土) 25日(日) 春季募集 令和5年2月4日(土) 5日(日)	面接	10:30～	300	

- 注) 1 受験者は、8時30分までに本学本部棟1階ロビーに集合してください。  
2 小論文については、試験開始後20分以内の遅刻に限り、受験を認めるものとします。  
3 面接は、1日目に行う場合と2日目に行う場合があります。面接日及び集合場所については本学が指定し、別途、通知します。  
4 試験当日の荒天（台風の接近等）が予想される場合、試験実施の有無等について、試験前日に本学ホームページ（<https://www.pu-kumamoto.ac.jp/nyusi/graduate/>）に掲載します。必ず確認してください。

(3) 試験会場

熊本県立大学 … 熊本市東区月出3丁目1番100号  
TEL 096-321-6610

## (4) 採点・評価基準

小論文	考察力、論理的思考力、表現力、記述力をみます。
面接及び書類審査	志望の動機をはじめ、研究テーマと研究計画の整合性・体系的性、研究意欲・能力などを総合的にみます。

## (5) 合格基準

各試験科目等の総得点が総点の6割以上に達している者の中から、定員を考慮のうえ総得点の高い順に選抜します。

ただし、総得点が6割に達していても、得点が3割に達していない科目等があれば不合格となる場合があります。また、総得点が6割に達していなくても、特に優秀な科目等があれば合格となる場合があります。

## (6) オンラインによる試験

- ① 社会人特別選抜（国際協力枠）に出願する海外在住の方に限り、オンラインによる試験を申し込むことができます。
- ② 受験にあたっては、パソコン等で本学が指定するビデオ通話アプリケーションを使用し、十分な速度の通信が長時間行える通信ネットワークなどの環境を用意する必要があります。（基本的にパソコン等との接続は有線LANであること）
- ③ 試験の内容については、前記(1)～(2)（注釈を除く）及び(4)～(5)のとおりで、これをオンラインで実施します。
- ④ オンラインによる試験を希望する場合は、出願する際に熊本県立大学教務入試課宛（nyusi@pu-kumamoto.ac.jp）にメールで連絡してください。
- ⑤ オンラインによる試験の可否については、出願者の受験環境等について把握したうえで検討し、決定します。

## 6 出願資格審査について

## ■ 「2 出願資格(8)」により出願する場合

## (1) 出願資格審査に必要な書類

- ① 出願資格審査申請書（本研究科所定の用紙）
- ② 履歴書（本研究科所定の用紙）
- ③ 成績証明書 ※厳封
- ④ 在学証明書又は卒業（修了）証明書
- ⑤ 戸籍抄本（該当者のみ）

改姓により、③及び④に記載されている氏名が、現在の氏名と異なる方のみ添付してください。

- ⑥ 返信用封筒（定形封筒（長形3号）に344円分の切手（速達料金含む）を貼り、住所・氏名を明記してください。）

## (2) 審査方法

書類審査（上記(1)①～⑤による）

## (3) 出願資格審査申請書類の提出期間

令和4年11月1日（火）から11月8日（火）まで

(注) 持参、郵送を問わず、最終日の17時までに本学教務入試課に必着とします。

持参する場合の受付時間は、9時から17時までとします（12時20分から13時20分までの間を除く）。土曜日、日曜日及び祝日は受付を行いません。

また、郵送の場合は、『速達・書留郵便』により送付するものとし、封筒の表面に「大学院アドミニストレーション研究科（博士前期課程）春季入学出願資格審査申請書類在中」と朱書きしてください。

(提出先)

〒862-8502 熊本市東区月出3丁目1番100号  
熊本県立大学教務入試課 大学院入試担当

(4) 出願資格審査結果の通知

令和4年12月9日(金)までに本人宛に通知します。

※出願資格審査を経て出願する場合は、「■ 出願資格審査を経て出願する場合」を参照してください。

## ■ 「2 出願資格(9)」により出願する場合

(1) 出願資格審査に必要な書類

- ① 出願資格審査申請書(本研究科所定の用紙)
- ② 履歴書(本研究科所定の用紙)
- ③ 成績証明書(最終出身学校作成のもの及び現在在籍している学校作成のもの) ※厳封
- ④ 卒業証明書(最終出身学校作成のもの)
- ⑤ 業績書(1,000字程度)

これまでに従事した職務・業務・研究上の業績、あるいは取得した資格などについて記述した文書を提出してください。なお、すでに論文や報告書などにまとめられたものがあれば、可能な限りで提出してください。

⑥ 戸籍抄本(該当者のみ)

改姓により、③及び④に記載されている氏名が、現在の氏名と異なる方のみ添付してください。

⑦ 返信用封筒(定形封筒(長形3号)に344円分の切手(速達料金含む。)を貼り、住所・氏名を明記してください。)

(2) 審査方法

書類審査(上記(1)①～⑥による)

(3) 出願資格審査申請書類の提出期間

秋季募集 令和4年7月4日(月)から7月8日(金)まで

春季募集 令和4年11月1日(火)から11月8日(火)まで

(注) 持参、郵送を問わず、最終日の17時までに本学教務入試課に必着とします。

持参する場合の受付時間は、9時から17時までとします(12時20分から13時20分までの間を除く)。土曜日、日曜日及び祝日は受付を行いません。

郵送の場合は、『速達・書留郵便』により送付するものとし、封筒の表面に「大学院アドミニストレーション研究科(博士前期課程)春季入学出願資格審査申請書類在中」と朱書きしてください。

(提出先)

〒862-8502 熊本市東区月出3丁目1番100号  
熊本県立大学教務入試課 大学院入試担当

(4) 出願資格審査結果の通知

次の期日までに本人宛に通知します。

秋季募集 令和4年8月5日(金)

春季募集 令和4年12月9日(金)

※出願資格審査を経て出願する場合は、「■ 出願資格審査を経て出願する場合」を参照してください。

## 7 合格発表

秋季募集 令和4年10月11日(火) 13時30分以降

春季募集 令和5年2月20日(月) 13時30分以降

本学ホームページ (<https://www.pu-kumamoto.ac.jp/>) に合格者受験番号を掲載するとともに、合格者にのみ郵送で通知します（電話による問い合わせには応じません）。  
ただし、合格通知書の送付をもって正式通知とします。

## 8 入学手続

合格通知書とともに送付する書類の提出及び入学金の納付が必要です。

### (1) 手続期間

秋季募集 令和4年10月17日(月)から10月21日(金)まで

春季募集 令和5年3月13日(月)から3月17日(金)まで

※郵送、持参を問わず、**最終日の17時まで**に本学教務入試課に必着とします。

持参する場合の受付時間は、9時から17時までとします(12時20分から13時20分までの間を除く)。

上記期間内に手続をしなかった場合は入学辞退とみなします。

### (2) 手続場所(郵送する場合の送付先)

〒862-8502 熊本市東区月出3丁目1番100号

熊本県立大学教務入試課 大学院入試担当

TEL 096-321-6610

### (3) 提出書類

持参又は郵送により提出するものとしますが、郵送する場合は必ず『速達・書留郵便』としてください。

① 宣誓書(外国人留学生の場合は誓約書)

② 保証書…保証人1名が必要です。

※外国人留学生の場合は、日本国内在住の身元保証人1名(社会人に限る。)を要します。

③ 住民票(主たる生計維持者及びその世帯員全員のもの)

※県内生に該当する場合のみ提出してください。

※県内生とは、入学者が一にする生計の主たる維持者が、秋季募集合格者については、令和4年10月21日の6ヶ月前(令和4年4月21日)から、また、春季募集合格者については、令和5年3月17日の6ヶ月前(令和4年9月17日)から引き続き熊本県内に住所を有する者をいいます。なお、外国人留学生の場合は、前述の期日から引き続き熊本県内に住所を有する者をいいます。

### (4) 入学金(令和4年度現行)

県内生 207,000円

県外生 414,000円

(注1) 振込取扱票(合格通知書に同封)により郵便局・ゆうちょ銀行で納付し、その際に受領する「振替払込受付証明書(お客さま用)」を提出してください。

(注2) 本学学部を卒業し大学院に進学する場合は、大学院入学者の優遇措置として入学金が免除される場合があります。詳細は「9 本学学部卒業生の大学院入学者への優遇措置(入学金免除制度)について」をご覧ください。

(注3) 入学手続後の入学辞退について

入学手続後、やむを得ず入学を辞退する場合は、必ず、令和5年3月24日(金)までに教務入試課入試班に連絡してください(「入学辞退届」を提出していただきます。)

なお、納められた入学金は、入学手続をしなかった場合を除き、いかなる理由があっても返還しません。

## 9 本学学部卒業生の大学院入学者への優遇措置(入学金免除制度)について

本学出身の若手研究者の育成に資するため、本学学部を卒業し本学大学院(博士前期課

程)へ入学を希望する者で、下記の(1)～(3)の条件をすべて満たす者については、入学金を全額免除します。

- (1) 入学時点で本学の学部を卒業して1年未満の者(卒業見込み者を含む)
- (2) 本学大学院の博士前期課程の入学試験に合格し入学しようとする者
- (3) 3年次までの累積GPAが3.0以上であること。

## 10 国際協力枠に係る大学院入学者への優遇措置(入学金減免制度)について

本学におけるグローバル人材育成に資するため、本学大学院(博士前期課程)の一般選抜(国際協力枠)及び社会人特別選抜(国際協力枠)へ入学を希望する者で、下記の(1)の条件を満たす者については、2(4)に記載する入学金を1/2に減免します。

- (1) 本学大学院の博士前期課程の一般選抜(国際協力枠)及び社会人特別選抜(国際協力枠)の入学試験に合格し入学しようとする者

※ 減免後の入学金は下記のとおりです。

県内生 103,500円

県外生 207,000円

- (2) 一般選抜(国際協力枠)で入学したものが、入学後に国際協力・貢献活動の履修を希望しない等の理由により、一般選抜で入学した者として取り扱うこととなった場合は、減免した額と同額の納付を求めることとする。ただし、9に記載する「本学学部卒業生の大学院入学者への優遇措置」により、既に入学金が全額免除されたものについてはこの限りではない。
- (3) 一般選抜で入学したものが、入学後に国際協力・貢献活動の履修を希望し、一般選抜(国際協力枠)で入学したものとして取り扱うこととなった場合は、入学金の1/2減免は行わない。

## 11 授業料(令和5年度予定)

年額 535,800円(各期 267,900円×2期)

(注) 在学中に授業料額及び納付期日等が改定された場合には、改定時から適用されます。

## 12 口頭による成績開示について

- (1) 開示内容

得点 各試験科目等の総得点

順位 不合格者のみの開示で、不合格者が10名以上の場合に限りランク表示をします。

ランクは、不合格者を成績順に3ランク(上位1/3がA、中位1/3がB、下位1/3がC)に区分して表示します。

- (2) 請求期間及び時間

秋季募集 令和4年10月14日(金)から11月15日(火)まで

春季募集 令和5年2月23日(木・祝)から3月22日(水)まで

取扱時間は、9時から17時までとします(12時20分から13時20分の間を除く)。土曜日、日曜日及び祝日は受付・開示を行いません。また、学部の一般選抜の実施に伴い、2月24日についても受付及び開示を行いません。

- (3) 請求方法及び場所

入学試験を受験した本人が、熊本県立大学に来学の上、教務入試課窓口で口頭により請求してください(代理人の申込及び代理人への開示はできません)。

なお、本人確認のため、本学大学院受験票を持参してください。受験票を紛失等した場合はお問い合わせください。

## 13 個人情報の取り扱いについて

入学出願書類や入学手続に関して本学が知り得た個人情報及び入学試験の成績や結果に関す

る個人情報につきましては、熊本県個人情報保護条例に基づき、適正な管理を行っています。

これらの個人情報は、本学における入学者選抜業務、入学手続、入学後の学籍・学生生活関係業務及び統計資料作成のために利用し、他の目的への利用や本学以外の者への提供は一切行いません。

なお、受験者本人から入学試験成績等の開示請求があったときは、熊本県個人情報保護条例等に基づき開示することになります。

#### 14 その他注意事項

身体上の機能の障がい等により受験及び修学に際して配慮を希望する場合は、次に掲げる期日までに本学教務入試課に相談のうえ、指定する書類を提出してください。

秋季募集 令和4年8月22日(月)

春季募集 令和5年1月5日(木)

## アドミニストレーション研究科（博士前期課程）のご案内

### 1 博士前期課程のコース

アドミニストレーション研究科の理念及び人材養成の目標を実現するために、博士前期課程の教育課程は次の4分野で編成されています。

- (1) 公共・福祉分野
- (2) ビジネス分野
- (3) 情報分野
- (4) 看護分野

### 2 標準修業年限 2年

### 3 昼夜開講制の実施

社会人の中には新しい専門知識の修得の必要性が高まり、高度なリカレント教育への期待が増大していることから、社会人を受け入れる昼夜開講制を実施しています。2年間の夜間授業を受けることで、修士（アドミニストレーション）の学位を取得することができます。

### 4 長期履修制度の実施

社会人の様々な学習需要に対応するために、長期履修制度を導入しています。この制度は、職業を有している、あるいは育児、長期介護等のために、年間に修得できる単位数や研究活動・学習活動への時間数が限られるため、標準の修業年限で修了することが困難な学生を対象に、事情に応じて、標準の修業年限を超えて計画的に教育課程を履修し修了することにより学位を取得することができる制度です。

入学者選抜試験前であっても、この制度について質問などがある場合は、教務入試課（教務班 TEL：096-321-6609）に御相談ください。

#### (1) 対象となる方

- ① 職業を有し、標準修業年限2年で修了することが困難な方
- ② その他、長期履修が必要となる相当の理由がある方

#### (2) 修業年限

最長4年までの範囲内で認められた年限

#### (3) 授業料

標準の修業年限に支払うべき授業料総額（博士前期課程では2年間分）を、あらかじめ認められた修業年限で除した額をそれぞれの年（納期）に支払うことになります。

#### (4) 申請手続及び長期履修の許可

申請を希望する場合は、指導教員に相談のうえ、申請書を教務入試課に提出してください。申請に対し、標準修業年限で修了することが困難であると認められた方について、長期履修が許可されます。また、新入生だけでなく、入学後に学習環境が変化した学生も長期履修を申請することができます。

[申請書類に添付する証明書等]

- ・勤務状況を証明するものや、内定通知書等の写し。
- ・育児・介護の必要性を証明するもの（例えば、母子健康手帳の写しや介護保険被保険者証などの写し）。
- ・その他長期履修が必要であることを証明するもの。

#### (5) 申請後の変更

在学中1回に限り可能



大学院研究科(春季入学)入試状況(志願者数～入学者数)

研究科	日程	定員	選抜区分	R2年度				R3年度				R4年度					
				志願者	受験者	合格者	入学者	志願者	受験者	合格者	入学者	志願者	受験者	合格者	入学者		
アドミニストレーション研究科(博士前期課程)	秋季募集	20名※	一般										1	1	1	1	
			社会人	1	1	1	1										
			外国人														
	春季募集	20名※	一般	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
			社会人	4	4	4	4	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3
			外国人														
	秋春計	20名※	一般	1	1	1	1	1	1	1	1	2	2	2	2	2	2
			社会人	5	5	5	5	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3
			外国人	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	合計				6	6	6	6	4	4	4	4	5	5	5	5	

※令和5年度の定員は、12名となります。

指導教員等一覧

分野	職名	氏名	専門分野	担当授業科目※
公共・福祉	教授	上拂 耕生 ※1	行政法学、公法学、中国法、比較法学	行政法特殊講義
	教授	江崎 一朗	法哲学、生命倫理と法	社会倫理特殊講義
	教授	小泉 和重 ※1	財政学、地方財政論	財政学特殊講義
	教授	澤田 道夫 ※1	行政学(自治行政)、参加・協働論、総管理論	アドミニストレーション特殊講義
	教授	高埜 健 ※1	国際関係論、東南アジア地域研究	国際関係論特殊講義
	准教授	井寺 美穂 ※1	行政学	パブリック・アドミニストレーション特殊講義
	准教授	佐藤 雄一郎 ※1	憲法学	憲法特殊講義
	准教授	三田 知実 ※1	社会学、都市と地域の社会学	社会学特殊講義
	准教授	西森 利樹 ※1	社会保障法、高齢者法、社会老年学	社会保障特殊講義
	准教授	安武 綾	高齢者福祉	福祉政策論特殊講義
	講師	関 智弘	公共経営、行政学	公共経営論特殊講義
ビジネス	教授	井田 貴志 ※1	公共経済学	公共経済学特殊講義、社会統計学特殊講義
	教授	黄 在南 ※1	組織論、人的資源論、比較経営論	ビジネス・アドミニストレーション特殊講義、経営組織論特殊講義
	教授	望月 信幸 ※1	原価計算、管理会計	管理会計論特殊講義
	准教授	河西 卓弥 ※1	企業金融、産業組織論	ファイナンス特殊講義
	准教授	藤井 資子 ※1	経営戦略、技術と経営、マーケティング戦略、情報通信政策	経営戦略論特殊講義
	准教授	本田 圭市郎 ※1	計量経済学、国際貿易論	計量経済学特殊講義
	准教授	山西 佑季	会計学(財務会計)	会計学特殊講義

※1 修士論文指導教員

分野	職名	氏名	専門分野	担当授業科目※
情報	教授	飯村 伊智郎 ※1	知能情報学	知能情報学特殊講義
	教授	津曲 隆 ※1 ※2	情報学	情報社会論特殊講義
	教授	宮園 博光 ※1	音響情報工学、音響心理学	情報デザイン論特殊講義
	教授	森山 賀文 ※1	応用情報学	情報学特殊講義
	准教授	石橋 賢 ※1	感性情報学	情報メディア論特殊講義
	准教授	岩見 麻子	地域情報学	地域情報学特殊講義
	准教授	金井 貴 ※1	知識と推論	情報セキュリティ論特殊講義
	准教授	小菌 和剛 ※1	教育情報工学	ソフトウェア論特殊講義
看護	教授	中尾 富士子 ※1	看護学、看護管理学、 がん看護学	ナーシング・アドミニスト レーション特殊講義、医療 福祉経営論特殊講義
	准教授	松本 千晴 ※1	公衆衛生看護学 地域・在宅看護	保健医療福祉論特殊講義 地域看護学特殊講義

※1 修士論文指導教員

※2 令和6年3月退職予定

※担当授業科目名は、令和4年4月時点のものです。

※カリキュラム（教育課程）、シラバス（授業内容）については本学ホームページ  
[\(https://www.pu-kumamoto.ac.jp/\)](https://www.pu-kumamoto.ac.jp/) をご覧ください。

令和5年度(2023年度) 熊本県立大学大学院

アドミニストレーション研究科 [博士前期課程] 【春季入学】

入学願書

※受験番号

選抜区分 (該当する番号に○)	1 一般選抜 (国際協力枠)      2 社会人特別選抜 (国際協力枠)		
受験科目 (一般選抜のみ)	選択科目		
フリガナ		男 ・ 女	国籍 (外国人留学生のみ)
氏名 アルファベット (外国人留学生のみ)			
生年月日	和暦 (昭・平)      年      月      日 (      歳) 西暦		
出願資格	昭・平・令      年      月	1 卒業 (学位取得)	
	国・公・私立      大学	2 卒業 (学位取得) 見込み	
	取得学位      学部      学科	3 その他 (      )	
	学士 (      )		
	その他		
利用する日本留学試験受験日 (外国人留学生特別選抜志願者のみ)		年      月      日	
現住所	〒      -      (電話      -      -      )		
出願・受験中の 連絡先	〒      -      (電話      -      -      ) (携帯      -      -      )		
勤務先名	(電話      -      -      )	職 種	
希望指導教員			

※裏面をお読みください。

## 記入上の注意

募集要項を熟読のうえ、下記の事項に注意して各欄にもれなく記入してください。記入の不備又は誤記がある場合は受理しないこともあります。

- 1 黒のボールペンを用い、楷書で丁寧に記入してください。また、数字はアラビア数字を使用してください。
- 2 一般選抜志願者は、受験科目を以下に掲げる科目の中で、4つの分野の中から1科目選択してください。  
なお、必要に応じて六法を貸与します。

(公共・福祉分野)

行政学、財政学、国際関係論、憲法、行政法、社会保障法、高齢者福祉論、社会学

(ビジネス分野)

経営戦略論、経営組織論、企業会計論、管理会計論、企業金融論、経済理論

(情報分野)

情報セキュリティ論、情報デザイン論、情報社会論、ソフトウェア論、情報メディア論、知能情報学、情報学、地域情報学

(看護分野)

看護制度・政策論、保健医療学、看護研究・看護教育、看護倫理・看護理論、看護経営・経済論、看護組織論、看護人的資源活用論

- 3 留学生として日本の大学を卒業した方及び卒業見込みの方は、一般選抜での出願となります。
- 4 氏名には必ずフリガナをつけてください。なお、外国人留学生の場合はアルファベットで記入してください。また、性別については○で囲んでください。
- 5 外国人留学生の場合は、国籍の欄に国名を記入してください。
- 6 出願資格の欄は、募集要項の出願資格に相当する学歴を記入してください。
- 7 出願資格審査を経て出願される方は、出願資格のその他の欄に「個別の出願資格審査による」と記入してください。
- 8 日本留学試験受験日欄は、独立行政法人日本学生支援機構が実施する日本留学試験を受験した期日を記入してください（利用する成績についての受験日とします）。
- 9 出願・受験中の連絡先欄は現住所欄と同一であっても記入してください。
- 10 合格通知は、現住所欄に記載された住所に発送しますのでご留意ください。
- 11 勤務先名欄は、官公署、学校又は民間企業等の組織名、出先機関名及び所属部課まで正確に記入してください。
- 12 職種欄は、事務職、営業職、研究職、技術職等と記入してください。
- 13 希望指導教員欄については、相談を行った教員名を記入してください。なお、入学後の実際の指導教員は希望どおりにならない場合があります。
- 14 ※印欄は記入しないでください。

<div style="border: 1px solid black; padding: 2px; width: fit-content; margin-bottom: 5px;">写真票</div> 令和5年度 熊本県立大学 大学院 アドミニストレーション研究科 【博士前期課程】 【春季入学】	選抜区分	1 一般選抜（国際協力枠） 2 社会人特別選抜（国際協力枠）		写真貼付欄 たて4cm×よこ3cm 脱帽 上半身 正面向 無背景 出願前3ヶ月以 内に撮影したもの 裏面に氏名を記入	
	受験番号	※			
	フリガナ				
	氏名 (アルファベット)	( )			
	生年月日	和暦(昭・平) 西暦	年 月 日		男・女
	受験科目 (一般選抜のみ)	選択科目			
	面接日	※ 令和 年 月 日 ( )			

- (注) 1 ※印欄は記入しないでください。  
 2 一般選抜志願者は、受験科目欄に願書に記入した科目を転記してください。  
 3 選抜区分欄は、該当するものを○で囲んでください。

切り離さない

<div style="border: 1px solid black; padding: 2px; width: fit-content; margin-bottom: 5px;">受験票</div> 令和5年度 熊本県立大学 大学院 アドミニストレーション研究科 【博士前期課程】 【春季入学】	選抜区分	1 一般選抜（国際協力枠） 2 社会人特別選抜（国際協力枠）		
	受験番号	※		
	フリガナ			
	氏名 (アルファベット)	( )		
	生年月日	和暦(昭・平) 西暦	年 月 日	男・女
	受験科目 (一般選抜のみ)	選択科目		
	面接日	※ 令和 年 月 日 ( )		

- (注) 1 ※印欄は記入しないでください。  
 2 一般選抜志願者は、受験科目欄に願書に記入した科目を転記してください。  
 3 本票は受験の際必ず携帯し、試験室では机上において監督者に見えるようにしてください。  
 4 選抜区分欄は、該当するものを○で囲んでください。

切り離さない

大学院アドミニストレーション研究科【博士前期課程】

大学院アドミニストレーション研究科【博士前期課程】

< 一般選抜（国際協力枠） 社会人特別選抜（国際協力枠） >  
 （4年度第 号）

< 一般選抜（国際協力枠） 社会人特別選抜（国際協力枠） >  
 （4年度第 号）

### 現金領収書（原符）

金額	+	万	千	百	十	円
¥	3	0	0	0	0	0

ただし、令和5年度【春季入学】入学者選抜手数料として

(納入者)  
 住所  
  
 氏名

様

領収済印欄

### 現金領収書

金額	+	万	千	百	十	円
¥	3	0	0	0	0	0

ただし、令和5年度【春季入学】入学者選抜手数料として  
 上記のとおり領収しました。

(納入者)  
 住所  
  
 氏名

様

領収済印欄

- ◎住所・氏名を記入の上、現金又は郵便為替で願書と同時に提出してください。  
 ◎該当する選抜区分を○で囲んでください。



## 履 歴 書

選 抜 区 分 (該当する番号に○をつける)	1 一般選抜 (国際協力枠)      2 社会人特別選抜 (国際協力枠)			
フリガナ			※	
氏 名		受 験 番 号		
外国人留学生のみ アルファベット				
履歴事項 (高等学校卒業以降を記入。外国人留学生は初等教育 (小学校) 入学以降を記入。)				
学        歴	年	月		
	年	月		
	年	月		
	年	月		
	年	月		
	年	月		
	年	月		
	年	月		
職    歴	自	年	月	
	至	年	月	
	自	年	月	
	至	年	月	
研究業績、資格、賞罰				
	年	月		
	年	月		
	年	月		
	年	月		

- 【注】 1 ※印欄は記入しないでください。  
 2 職歴は該当する方のみ記入してください。  
 3 記入欄が不足する場合は、別の用紙 (A4判) に続けて記入するなどしてください。  
 4 この様式は、本学ホームページ「入試情報 (大学院)」から印刷可能です。



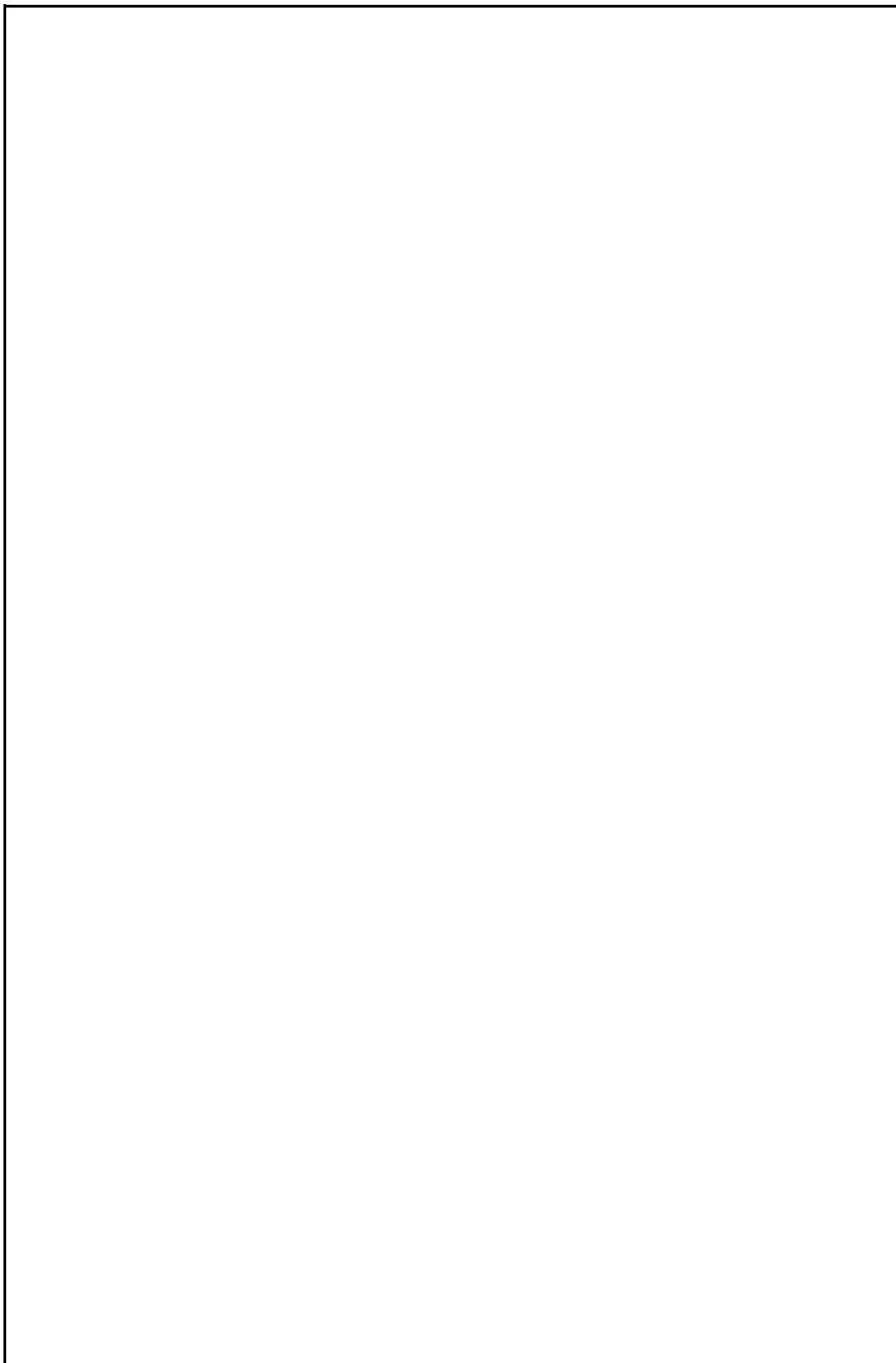


## 志望の動機

選抜区分 (該当する番号 に○をつける)	1. 一般選抜 (国際協力枠)		2. 社会人特別選抜 (国際協力枠)
フリガナ			※
氏名 外国人留学生のみ アルファベット		受験番号	

- ※1 ※印欄は記入しないでください。
- ※2 これまでの学習内容を含む志望の動機を800字程度にまとめてください。(横書き)
- ※3 ワードプロ使用・手書きのどちらでもかまいません。
- ※4 この様式は、本学ホームページ「入試情報 (大学院)」から印刷可能です。

(裏面へ続く)



## 国際協力・貢献活動の実績

受験者氏名： \_\_\_\_\_

活動を行った国	
活動期間	～

活動実績	
1	活動の内容及び成果
2	活動が自分に与えた影響
3	活動内容と志望する研究分野の関係
4	活動経験を社会に還元する方法等（大学院での研究を踏まえて記載）

- ※1 ワープロ使用、手書きのどちらでもかまいません。
- ※2 記載内容が1枚では不足する場合は、別の用紙（A4判）に続けて記入するなどしてください。
- ※3 この様式は本学ホームページ「入試情報（大学院）」から印刷可能です。



# 推 薦 書

熊本県立大学大学院 アドミニストレーション研究科長 様

- 1 受験者氏名： \_\_\_\_\_
- 2 推薦理由（志願者が実際に行った国際協力・貢献活動の内容、志願する研究分野への適性、人物・能力等について記載してください。）

(1) 国際協力・貢献活動内容

(2) 志望する研究分野への適性

(3) 人物・能力等

上記の者は、 年 月 日～ 年 月 日まで在籍（従事）し、概ね2年間の国際協力・貢献活動の経験がありますので、「2 推薦理由」のとおり推薦します。

令和 年 月 日

推薦機関等名： \_\_\_\_\_

代 表 者： \_\_\_\_\_ 印

【注】 1 推薦機関等及びその代表者については、受験者の国際協力・貢献活動の期間及び活動の内容を証明できる機関等及びその代表者に限ります。



出願資格審査申請書

令和 年 月 日

熊本県立大学大学院  
アドミニストレーション研究科長 様

(申請者)

フリガナ

氏 名

生年月日

【 西暦・昭和・平成 】 (※○をつける)

年 月 日 ( 歳)

連絡先住所

〒

電話番号 ( )

携帯番号 ( )

令和5年度(2023年度)熊本県立大学大学院アドミニストレーション研究科(博士前期課程)  
【春季入学】に出願したいので、個別の出願資格審査を申請します。

## 履 歴 書

学 歴 ※中学校卒業以降を記入。 ※外国人留学生は初等教育（小学校）入学以降を記入。	
年 月	
年 月	
年 月	
年 月	
年 月	
年 月	
年 月	
年 月	
職 歴	
年 月	
年 月	
年 月	
年 月	
年 月	
年 月	
年 月	
年 月	
年 月	
年 月	

※ この様式は本学ホームページ「入試情報（大学院）」から印刷可能です。



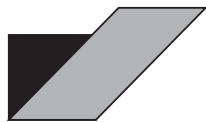
# 大学施設配置図

日赤病院





再生紙を使用しています。



熊本県立大学

〒862-8502 熊本市東区月出3丁目1番100号  
TEL.096-321-6610(教務入試課入試班直通)  
FAX.096-383-2364  
<https://www.pu-kumamoto.ac.jp>  
E-mail:nyusi@pu-kumamoto.ac.jp